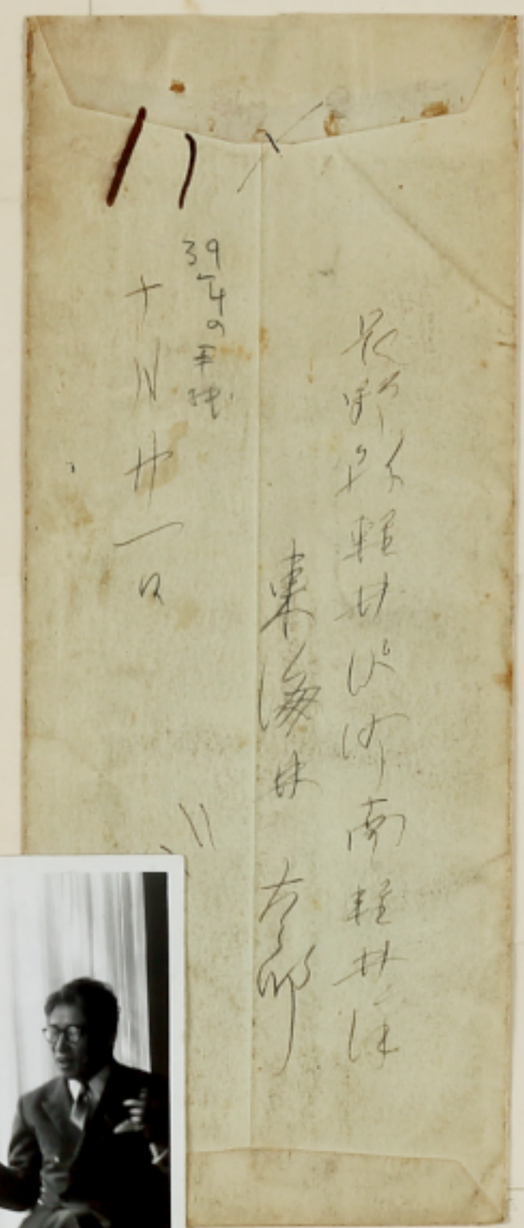

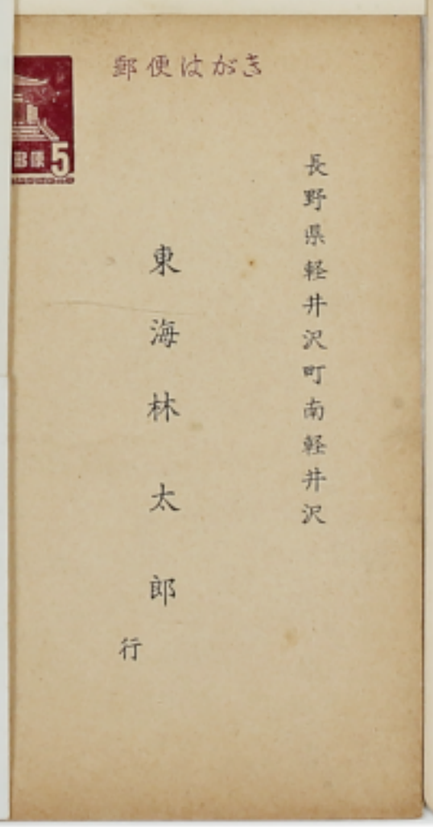

郵便はがき

長野県軽井沢町南軽井沢

東海林太郎 行

日本歌手協会

日本歌手協会

お暑さの折柄皆様には愈々御機嫌よくお過しの御事と存上げます。

さて、常日頃仕事の上では、いわゆるヒット曲といわれる限られた曲を要求され、くり返し歌って参りましたが、かくれた素晴しい歌の数々をこのまゝねむらせておくのは余りに惜しいと思って参りました。

このあたりで、それらの歌を少しずつ歌ってみたいと思います。又、私を支援して下さる方々の強い御要望もございまして、左記のごとくささやかな会を開く事になりました。

初秋の夕べをお過しいただければ大変嬉しく存じます。

当日はお席をお二人様分用意いたしておりますが多数御来場の節はあらかじめ返信はがきに御記入賜りたく存じます。

なお、僅経ながら祝品などの儀は固く辞退させていただきます。

昭和四十年八月

東海林太郎

一、と　き　昭和四十年九月二十五日(土)　午後六時半開演

一、ところ　東條ホール（東京都千代田区半蔵門　東條会館内）

一、主　催　東海林太郎歌謡芸術保存会
　　東海林太郎後援会

一、協　賛　芸能クラブ「水　車」

一、曲　目　国境の町・別れの夜霧・大尉の娘・母に捧ぐる唄
　　木曽義仲の唄・葡萄色の黄昏・八丈おけさ
　　さらば赤城よ・博多くずし・流転祭り唄
　　しぐれ比翼塚・お柳恋しや・赤城の子守唄

附　記　（東條会館内に駐車場、グリルの設備がございます）

なお、お返事を九月十日迄(必着)賜りたく存じます
（御来場の節は本状御持参下さい）